

2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年1月30日

上場会社名 株式会社キューブシステム 上場取引所 東
 コード番号 2335 URL <https://www.cubesystem.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 崎山 収
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 山岡 一裕 TEL 03-5487-6030
 四半期報告書提出予定日 2019年2月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	10,404	9.0	605	36.6	632	40.4	383	48.4
2018年3月期第3四半期	9,540	2.1	442	△6.5	450	△7.9	258	△20.3

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 389百万円 (12.8%) 2018年3月期第3四半期 345百万円 (△22.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	27.74	—
2018年3月期第3四半期	18.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第3四半期	7,883	5,434	68.5	388.72
2018年3月期	7,535	5,156	68.1	372.23

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 5,404百万円 2018年3月期 5,130百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	0.00	—	16.00	16.00
2019年3月期	—	0.00	—	—	—
2019年3月期（予想）	—	—	—	16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,700	8.4	1,010	18.1	1,010	13.1	640	12.8	45.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期3Q	15,279,840株	2018年3月期	15,279,840株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	1,377,235株	2018年3月期	1,497,815株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期3Q	13,835,605株	2018年3月期3Q	13,997,226株

(注) 期末発行済株式数には、役員BIP信託口が保有する当社株式369,000株が含まれております。

また、役員報酬BIP信託口が保有する当社株式309,555株を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料) 2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算説明資料の入手方法について)

四半期決算説明資料については、T Dnet及び当社ウェブサイトのIR情報 (<https://www.cubesystem.co.jp/ir/>) で同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善が進み、雇用・所得環境は緩やかな回復基調にあるものの、米中間の貿易摩擦の拡大や海外経済の不確実性もあり、依然として先行きは不透明な状況で推移しました。

当社グループが属する情報サービス業界におきましては、企業における効率化や生産性向上を目的とした投資需要に加え、AI、IoT、Fintech、クラウド型ITサービス等の分野に大きな注目が集まり、市場は拡大傾向となりました。しかしながらソフトウェア開発においては、システム高度化への対応等が人件費・外注費の高騰に繋がっていることや、保守・運用コストの削減ニーズなどから、収益環境は楽観視し難い状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループにおきましては、建設機械メーカー向けシステム構築案件の拡大や食品製造会社向けシステム構築案件の拡大ならびにコンサルティング案件の拡大等により、当第3四半期連結累計期間における売上高は10,404百万円（前年同期比9.0%増）と堅調に推移いたしました。また、既存ビジネスにおける生産性の向上や体制の最適配置等により製造原価率が前年同水準、販売費及び一般管理費が前年並で推移したため、営業利益は605百万円（同36.6%増）、経常利益は632百万円（同40.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は383百万円（同48.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は5,816百万円となり、前連結会計年度末に比べ52百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加349百万円、仕掛品の増加223百万円、有価証券の減少300百万円、売上債権の減少223百万円によるものです。また、固定資産合計は2,067百万円となり、前連結会計年度末と比較して295百万円増加いたしました。これは主に、投資有価証券の増加239百万円によるものです。

これらの結果、総資産は7,883百万円となり、前連結会計年度末に比べ348百万円増加いたしました。

②負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は1,941百万円となり、前連結会計年度末に比べ80百万円増加いたしました。これは主に、買掛金の増加41百万円、賞与引当金の増加33百万円によるものです。固定負債は508百万円となり、前連結会計年度末に比べ10百万円減少いたしました。これは主に、退職給付に係る負債の減少48百万円および株式報酬引当金の増加40百万円によるものです。

これらの結果、負債合計は2,449百万円となり、前連結会計年度末に比べ70百万円増加いたしました。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は5,434百万円となり、前連結会計年度末に比べ278百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加159百万円、資本剰余金の増加64百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は68.5%（前連結会計年度末は68.1%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の情報サービス業界全体の見通しについては、新しいビジネスモデルの創出や競争力を強化する動きが加速していくことで、企業のIT活用が高まっていくものと思われれます。しかしながら、システム高度化・複雑化への対応等が人件費・外注費の高騰や開発要員の不足に繋がっており、収益環境は厳しい状況が継続していくことが予想されます。

このような状況の中、当社グループは今後も品質・生産性の向上による収益性の改善を図ることで、売上高・利益の最大化に努めてまいります。したがって、連結業績予想につきましては、2018年5月9日の「2018年3月期 決算短信」で公表いたしました通期連結業績予想に変更はありません。

なお、上記の予想は、当社が発表日現在で入手可能な情報に基づいて判断したものであります。予想に内在するさまざまな不確定要因や今後の事業運営における内外の状況変化等により、実際の業績と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,865,893	3,215,100
売掛金	2,413,564	2,189,888
有価証券	300,000	-
仕掛品	74,649	298,335
その他	110,665	114,373
貸倒引当金	△801	△1,148
流動資産合計	5,763,971	5,816,549
固定資産		
有形固定資産	265,704	241,903
無形固定資産	20,238	17,370
投資その他の資産		
投資有価証券	765,298	1,004,697
その他	720,340	803,450
投資その他の資産合計	1,485,638	1,808,147
固定資産合計	1,771,581	2,067,421
資産合計	7,535,552	7,883,971
負債の部		
流動負債		
買掛金	679,565	720,611
短期借入金	240,000	240,000
未払法人税等	184,687	106,363
賞与引当金	260,186	293,385
役員賞与引当金	35,400	34,120
受注損失引当金	148	7,213
その他	460,787	539,708
流動負債合計	1,860,775	1,941,401
固定負債		
役員退職慰労引当金	20,767	-
株式報酬引当金	105,165	145,794
退職給付に係る負債	67,509	18,604
資産除去債務	132,325	132,855
その他	192,879	210,848
固定負債合計	518,646	508,103
負債合計	2,379,422	2,449,504
純資産の部		
株主資本		
資本金	768,978	768,978
資本剰余金	759,707	824,562
利益剰余金	4,493,163	4,652,295
自己株式	△971,698	△922,481
株主資本合計	5,050,151	5,323,355
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	111,601	101,660
為替換算調整勘定	△2,726	△3,465
退職給付に係る調整累計額	△28,933	△17,384
その他の包括利益累計額合計	79,940	80,810
非支配株主持分	26,038	30,299
純資産合計	5,156,130	5,434,466
負債純資産合計	7,535,552	7,883,971

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	9,540,943	10,404,388
売上原価	7,960,771	8,655,811
売上総利益	1,580,172	1,748,577
販売費及び一般管理費	1,137,219	1,143,502
営業利益	442,952	605,074
営業外収益		
受取利息	5,773	3,018
受取配当金	7,228	6,757
投資有価証券売却益	2,585	7,671
保険解約返戻金	-	12,551
その他	5,625	6,038
営業外収益合計	21,213	36,038
営業外費用		
支払利息	1,494	1,248
支払手数料	3,315	2,787
為替差損	1,843	3,253
その他	7,279	1,629
営業外費用合計	13,932	8,920
経常利益	450,233	632,192
税金等調整前四半期純利益	450,233	632,192
法人税等	190,197	243,365
四半期純利益	260,035	388,826
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,342	4,990
親会社株主に帰属する四半期純利益	258,692	383,836

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	260,035	388,826
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	46,836	△9,940
為替換算調整勘定	3,599	△738
退職給付に係る調整額	35,083	11,620
その他の包括利益合計	85,518	941
四半期包括利益	345,554	389,768
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	343,921	384,707
非支配株主に係る四半期包括利益	1,632	5,061

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。